		チェック項目	はい	どちらと も いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの 関係で適切であるか。	8	1	1	規定は全て満たしています
環境	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	9	0	1	規定は満たしています
体制整備	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10	0	0	規定は満たしています。また、特性に対 し見える化支援は所内で徹底の方針です
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる 環境になっているか。また、こども達の 活動に合わせた空間となっているか。	8	1	1	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場 所を使用することが認められる環境に なっているか。	9	1		間取りの問題で部屋数が少ないと感じる →人数や活動を分けるなど工夫している
عللد	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が 参画しているか。	5	4	1	
業務改善	7	保護者向け評価表により、保護者等の意 向等を把握する機会を設けており、その 内容を業務改善につなげているか。	7	3	0	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	1	0	常に耳を傾け、可能な範囲で配慮、改善 を続けています
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果 を業務改善につなげているか。	6	4	0	行政監査にて、まだ必要性は無いと言われています
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を 受講する機会や法人内等で研修を開催す る機会が確保されているか。	8	2	0	定期的に実施、外部研修も積極参加を推 進しています
	11	適切に支援プログラムが作成、公表され ているか。	9	1	0	HPにて公表
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等ディサービス計画を作成しているか。	10	0	0	定期的に保護者、本人と面談の上、して います
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、こどもの最善の利益を考慮した検 討が行われているか。	10	0	0	しています
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	0	0	HUGの個別記録の際に、支援計画の内容 も掲載されているので、各自記録者の気 づきをコメントしてもらっています

		チェック項目	はい	どちらと も いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
適切な支援	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	5	0	わからない・共有が難しい →フォーマルは保護者から提出してもらった田中ビネーやWISC等を参照しつつ、インフォーマルで日々の行動観察とスタントしている。太田ステージ評価セットを導入しており、未就学児ととは大き児については活用すると良いとは表えているが使い切れていないのが現状。
爻援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「家族支援」ので表して、「なび「援内容も踏まえながに設けるもの支援に必要な項目が適切内容が設定され、の支援に必、具体的な支援内容が。	9	1	0	ガイドラインをプリントアウトの上、共 有エリアに設置、全員目を通し、計画の 上それを前提に支援に入るようにしてい ます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行って いるか。	8	1	1	ベースをメインのスタッフが作成し、 チームで話し合いながら計画している。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫 しているか。	10	0	0	イベント部を立ち上げた
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団 活動を適宜組み合わせて放課後等デイ サービス計画を作成し、支援が行われて いるか。	10	0	0	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10	0	0	そのつもりではあるが、送迎などで事前 打ち合わせが出来ず、口頭伝達も間に合 わない場合もある
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを 行い、その日行われた支援の振り返りを 行い、気付いた点等を共有しているか。	8	2	0	送迎や記録に追われ、振り返りができていないときがある →全員でなくとも短い時間でも気づきの 共有を行ったり、日報に残す等しているが、より密に話し合うようにしたい
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹 底し、支援の検証・改善につなげている か。	10	0	0	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を判 断し、適切な見直しを行っているか。	9	1	0	しています。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの 「4つの基本活動」を複数組み合わせて 支援を行っているか。	5	5	0	1 自立支援と日常生活の充実のための活動、2 創作活動、3 地域交流の機会の提供、4 余暇の提供、の4 つをバランス良く実施している
	25	こどもが自己選択できるような支援の工 夫がされている等、自己決定をする力を 育てるための支援を行っているか。	10			重視しています

		チェック項目	はい	どちらと も いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10			しています。
関係	27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機 関等)、障害福祉、保育、教育等の関係 機関と連携して支援を行う体制を整えて いるか。	7	3	4	しています。医療機関は、島田療育センターと連携の体制はあり、研修案内が来たので参加したかったが、こちらの研修や現場の状況でスタッフの皆さんには案内していない。今後、都合を合わせて参加、連携していきたい
係機関や保護者との連携	28	学校との情報共有(年間計画・行事予定 等の交換、こどもの下校時刻の確認 等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブ ル発生時の連絡)を適切に行っている か。	5	5	0	下校時間が間違えている事が有る →連絡事項などの行き違いがあるが、ヒ ヤリハットとして、気を付けてはいる。 心がけているがプチトラブルは度々あり ご迷惑をおかけしております。
者との連携	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、 認定こども園、児童発達支援事業所等と の間で情報共有と相互理解に努めている か。	2	4	4	した方が良いと思いつつできていなかった。 今後、就学前の所属していた施設と連携 をはかっていきたい。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	5	1	本年度まで該当者がなかった
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を 図り、必要等に応じてスーパーバイズや 助言や研修を受ける機会を設けているか 。	3	5	0	地域の児童発達支援センター=すぎな愛育園。研修情報は本年度は一度あったが、こちらの研修と重なるなどでスタッフの皆さんへの案内はしていない。今後は都合を合わせて参加できるようにしたい。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、 地域の他のこどもと活動する機会がある か。	9	1	0	児童館は本年度は10回ほど利用している。また、地域の公園や行事に積極的に参加し、交流の機会を持っている。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加し ているか。	0	8	2	していない。情報を取り寄せるところか ら始めたい。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について 共通理解を持っているか。	8	2	0	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	3	0	本年度はおめめどうセミナーを保護者参加で実施。視覚支援について等必要に応じて発信している
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担 等について丁寧な説明を行っているか。	9	1	0	している
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	2	0	子どもや保護者の意向を尊重するよう心 がけている。

		チェック項目	はい	どちらと も いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
保護者へ	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	10	0	0	している
1への説明責任等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	0	0	
任等	40	父母の会の活動を支援することや、保護 者会等を開催する等により、保護者同士 で交流する機会を設ける等の支援をして いるか。また、きょうだい同士で交流す る機械を設ける等の支援をしているか。	1	2	7	本年度は、保護者も交流できたはずの夏祭りが台風の影響で中止となるなど出来ていなかった。 保護者参加の勉強会は1度実施した。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPや SNS等を活用することにより、活動概要 や行事予定、連絡体制等の情報をこども や保護者に対して発信しているか。	1	2	7	できていない。継続可能な仕組みを検討中
	43	個人情報の取扱いに十分留意している か。	9	1	0	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている か。	10	0	0	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、 地域に開かれた事業運営を図っている か。	0	4	6	する意向はあったが、感染、防犯上等の 意見により困難。具体案を検討していく
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10	0	0	している。紙資料とHUGマイページに掲 載
非常時	47	業務継続計画 (BCP) を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	1	0	
非常時等の対応	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作 等のこどもの状況を確認しているか。	9	1	0	
心	49	食物アレルギーのあるこどもについて、 医師の指示書に基づく対応がされている か。	8	2	0	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、 安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	3	0	_

	チェック項目	はい	どちらと も いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組 内容について、家族等へ周知しているか。	8	2	0	
52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止 に向けた方策について検討をしているか。	10	0	0	
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	2	0	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9	1	0	規定にあり。必要に応じて同意書をとっ ている